

ミュージアム・トーク②レポート

「SNSから札幌で発見！変わり者のイチヤクソウ」

講師：首藤光太郎博士（北海道大学総合博物館助教）

ピックアップ! 研究最前線

- ▶ 発見地はここ平岸！活動センターの隣りの霊園！
- ▶ 市民がSNS上に載せた写真と首藤博士が”奇跡の出逢い“を果たし、分子レベルの解析結果から、イチヤクソウの突然変異体（アルビノ）と確定。
- ▶ モイワランは葉が無くなるパターンだが、今回のお話のあったものは、葉がとても小さくなる上に、植物体が白くなる（葉緑素が無くなる）というパターン。
- ▶ ラン科以外の種子植物では初めての報告。マニアックだけど、かなりセンセーショナル！
- ▶ その後、千葉県でも発見され、共生する主な菌類はベニタケ属と分かった。

身近な場所に「研究のタネ」が！
研究者だけの世界には、つかめない情報もある！



2022.12.17実施